

SDGs (持続可能な開発目標) と東北ろうきんの取組み

東北ろうきんは、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」と定めた「ろうきんの理念」を実現するため、地域社会を構成する企業市民として、地域貢献活動や地域・社会により良い資金を循環させる活動を行っています。

SDGsのスローガンである“誰一人取り残さない”やすべての人々が必要な金融サービスにアクセスでき利用できる状況をめざす「金融包摂」の考え方は、ろうきんの設立経過や「ろうきん理念」、「ろうきんビジョン」とも合致するもので、これまでの活動のさらなる強化・徹底を通して、SDGs目標の達成に貢献してまいります。

〈ろうきん〉は、良質な金融商品・サービスの継続的な提供を通じて、すべての勤労者やその家族が生涯にわたり安全・安心・豊かに暮らせる社会づくりを進めます。



〈ろうきん〉は、誰もが平等に質の高い教育を受ける機会が保障されるとともに、すべての勤労者が自らの能力を高めるために生涯学び続けられる環境づくりに取組みます。教育に係る様々な資金ニーズに応えるとともに、金融経済教育を推進します。



〈ろうきん〉は、環境や社会への配慮や企業統治が優れた企業への投資や、それらに取組む団体との連携等を通じて、持続可能な社会づくりに取組みます。



〈ろうきん〉は、誰もが年齢・性別・障害・経済的地位などの違いによって、差別や排除を受けたり社会的孤立に陥ったりすることなく、健康で安心して働き暮らせる社会の実現をめざします。

社会的・経済的に困難な状況に置かれた人々の金融アクセスの改善を通じて、就労・社会参加や経済的自立の支援に取組みます。



〈ろうきん〉は、労働組合や協同組織・NPO・社会福祉法人・社団・財団・自治体などと連携し、各団体とのネットワークを活用した社会的課題の解決の取組みなどを通じて、差別や争いのない平和で誰もが安心して生活できる共生社会の実現をめざします。



SDGsとは

SDGs(持続可能な開発目標)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。「貧困をなくそう」や「飢餓をゼロに」など17のゴールと、そのゴールごとに設定された169のターゲット(個別目標)で構成されています。世界的にその重要性が認識され、日本でもその積極的な推進が期待されています。

ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体を会員とし、そのネットワークによって成り立っています。

会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。

ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。

ろうきんビジョン (2015年～2025年)

1. 勤労者の生活を生涯にわたってサポートします。
2. 非営利・協同セクターの金融的中核として、その役割を發揮します。
3. 人と人、人と地域をつなぐことを通じて、共生社会の実現に貢献します。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

地域社会の活性化に関する取組み

緊急避難所「こども110番」



こども等を対象とした犯罪が多発しており、地域をあげた防犯・安全対策が求められています。当金庫では、店舗ATMコーナーを“万一の時に避難できる場所”として提供しています。

【設置店舗】

大船渡支店、一関支店、北上支店、奥州支店、久慈支店、盛岡北支店、新塩釜支店、石巻支店、長町支店、仙台東支店、大館支店、大曲支店、米沢支店、山形北支店、福島支店、原町支店

「高齢者等見守り活動」への協力



“高齢者等にやさしい地域づくり”をめざした自治体の「高齢者等見守り活動」へ協力し、協定覚書の締結や事業所登録等を進めています。

【自治体名】

むつ市、十和田市、釜石市、一関市、北上市、奥州市、岩沼市、須賀川市、南相馬市

職場体験学習などへの生徒の受け入れ



文部科学省では、生徒が社会体験を通して働くことの厳しさや楽しさ、やりがいなどを学び、一人ひとりの望ましい勤労観や職業観を育むために「職場体験活動(学習)」を推奨しています。

当金庫では“社会的役割発揮”をめざし、2019年度は4校から生徒を受け入れました。

【県ごとの内訳】

岩手県1校、山形県2校、宮城県1校

寄付講座への講師派遣



「学生が労働の場で自分の身を守り、今後の企業活動に役立てる」ことを目的に、各県連合と提携し、年に一度、岩手大学・山形大学の「寄付講座」に講師を派遣しています。この講座では、ろうきんの理念や歴史、労働金庫運動等について講義を行っています。

「高校生・若者のための消費者講座」への講師派遣



福島県労働福祉協議会が主催する「高校生・若者のための消費者講座」にろうきん職員を講師として派遣しています。

この講座は、“これから社会を担う若者を金融トラブルから守る”ことを目的としており、お金に関する基礎知識を身につけていただいています。

2019年度は10回開催され、583名の生徒が受講しています。



ろうきん5R運動



企業の社会的責任(CSR)を果たすため、地球温暖化防止に向けて以下の項目を基本とした取組みを継続実施しています。

- 冷暖房の適正温度設定を実施し、省エネに努めています。
- 夏季は軽装による執務を実施しています。

ろうきん森の学校



労働金庫連合会の創立50周年記念社会

貢献活動として、全国5地区(福島、新潟、富士山、岐阜、広島)のNPO法人が森林環境教育事業を実施しています。当金庫エリア内では、福島県いわき市の「NPO法人 いわきの森に親しむ会」が森林整備・農作業、自然観察会や自然体験活動支援などの活動を行っており、2019年度は延べ7,507名の参加をいただいております。

ふれ愛の森ロッキー【山形県本部】



水と森を守るとともに、会員・市民の皆様の自然とのふれあいの場や各種レクリエーションの場として活用いただくことを目的に、1998年に西蔵王にオープンしています。



ろうきん杯学童軟式野球大会の開催【大曲支店】



2019年度で23回を迎えた本大会は、「地域への貢献と青少年の健全な心身の育成」をテーマに開催しています。

- 優勝／白岩ベースボールクラブ
- 準優勝／角館マックス

ろうきん杯学童軟式野球山形県選手権大会の開催【山形県本部】



青少年の健全な精神と身体の育成・地域社会の発展に寄与することを目的とし、1988年より毎年地区大会と県大会を開催しています。県大会は各地区予選会を勝ち抜いた8チームにより開催しました。

- 優勝／舟形ビッグサンダーズ(新庄地区第一代表)
- 準優勝／亀ヶ崎パイレーツ(酒田地区代表)

ろうきん杯争奪福島県ユース(U-15)サッカー選手権【福島県本部】



中学生の健全な心身の育成と地域間交流を重ねることを目的に、高円宮杯ユースサッカー選手権争奪を兼ね、福島県本部主催により県内各地区予選と県大会を開催しています。

- 優勝／いわきFC U-15
- 準優勝／ピアンコーネ福島 U-15
- 第三位／会津サントスFCジュニアユース
- NFCビバーチェジュニアユース

NPO・ボランティア団体等への支援

NPO事業サポートローン

NPOの経済的自立や社会的地位の向上を金融面から支援することを目的として、2007年12月より取扱っています。

自治体提携によるNPO融資制度【宮城県本部】

2005年度から宮城県との提携融資制度を開始し、地域課題に取組むNPOの資金ニーズを支援しています。(2020年3月末で取扱い終了)

2019年度東北ろうきん復興支援助成金制度

東日本大震災により甚大な被害を受けた地域で復旧・復興・被災者支援に従事するNPOやボランティア団体の活動支援を目的として2012年度に「東北ろうきん復興支援助成金制度」を創設、2017年度からは、「当金庫が定める社会貢献活動に従事している団体」も追加し、助成を行っています。

2019年度は29団体から応募を受け、選考の結果、10団体に対して1団体あたり30万円の助成金を交付しました。

団 体 名	所 在 地
1 特定非営利活動法人 いろどりライフ	平 川 市
2 一般社団法人 あとり技芸向上支援協会	宮 古 市
3 一般社団法人 フードバンクいしのまき	石 巻 市
4 NPO法人 仙台グリーンケア研究会	仙 台 市
5 NPO法人 ミューズの夢	仙 台 市
6 認定特定非営利活動法人 麦の会	仙 台 市
7 特定非営利活動法人 ノワイヨノットハーバルアーツ	亶 理 郡 山 元 町
8 特定非営利活動法人 ポラリス	亶 理 郡 山 元 町
9 ボランティア点字サークル「てん花」	亶 理 郡 亶 理 町
10 一般社団法人 フードバンクあきた	秋 田 市

生活応援運動の展開

生活応援運動は、「生活設計サポート」「生活防衛サポート」「生活改善サポート」を運動の3つの柱とし、勤労者の生活のうち「お金」にまつわる諸問題を、勤労者のための金融機関であるろうきんが会員組合および推進機構との連携のもとで情報を共有し相談を受け、具体的解決をめざして取組んでいます。

自然災害に係る取組み

自然災害(地震・台風・大雨・大雪等)により被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い被災地の復興を心からお祈り申し上げます。

当金庫では、復興に向けた支援として、以下の災害関連ローンを取扱っています。

【東日本大震災】

災害救援ローン(無担保):2021年3月末日までの受付、実行分
災害救援住宅ローン(不動産担保):2021年3月末日まで受付、2022年3月末日までの実行分

【令和元年8月の前線に伴う大雨】【令和元年台風第15号】

災害救援ローン(無担保):2020年9月末日までの受付、実行分
災害救援住宅ローン(不動産担保):2020年9月末日まで受付、2021年9月末日までの実行分

【令和元年台風第19号】

災害救援ローン(無担保):2020年10月末日までの受付、実行分
災害救援住宅ローン(不動産担保):2020年10月末日まで受付、2021年10月末日までの実行分

多重債務対策の取組み

2006年12月の貸金業法改正を踏まえ、これまで以上の多重債務対策がろうきんに求められるとの認識から、2007年3月、全国労働金庫協会に「生活応援運動・多重債務対策本部」を立ち上げ、同年7月までに全国13金庫が同様の対策本部を設置しました。同年10月より、全国ろうきん統一施策として「多重債務対策特別強化月間～お金の問題!気づきキャンペーン～」を実施し、啓発・救済活動の一層の強化を図っています。

2016年には、個人の自己破産申立件数が13年ぶりに増加に転じており、改めて多重債務対策が重要になっています。当金庫では、職域や学校等での研修・学習会の開催、講師派遣、各種情報の提供などを通じた予防運動の一層の強化・救済活動の強化を進めています。

◆多重債務問題の取組み状況

(単位:件)

	2019年度
相 談 件 数	80
当金庫の借換えローンの利用	19

(注)「当金庫の借換えローンの利用」は、年度中に融資実行した件数を記載しています。

◆会員労働組合と連携した研修・学習会の開催状況

	2019年度	
	開催回数(回)	参加人数(人)
マ ネ ー ト ラ ブ ル 関 連	106	2,394
マネートラブル以外の生活応援関連	1,787	32,793
合 計	1,893	35,187

福祉金融機関としての預金・融資制度

◎預金

【ろうきんふれ愛預金】

地域の社会福祉施設等の支援を目的とした「ろうきんふれ愛預金」を取扱っています。

概要はP41に記載しています。

◎融資

「奨学金借換え融資制度教育ローン“Yo・Ri・So・I”(よりそい)」

現在、学校進学の際に利用した「奨学金」について、奨学金の返済負担が大きな社会問題となっています。当金庫では、返済負担軽減を目的とした低利な制度の取扱いを2016年10月より開始し、返済見直しのご相談に応じえています。

国との連携による融資制度

雇用保険を受給できない方や公共職業能力開発施設に通う訓練生を対象にした融資制度は下記のとおりです。

- 求職者支援資金融資制度 2011年10月取扱い開始
- 技能者育成資金融資制度 2011年 5月取扱い開始

◆利用状況

(単位:件、千円)

	求職者支援資金融資制度	技能者育成資金融資制度
件 数	84	652
融資残高	16,677	510,648

(2020年3月末現在)

※制度概要はディスクロージャー誌(本冊)P41の「貸出業務のご案内」に記載しています。

地域社会を支援する取組み

社会貢献目的定期預金「ろうきんふれ愛預金」 による寄付金の贈呈

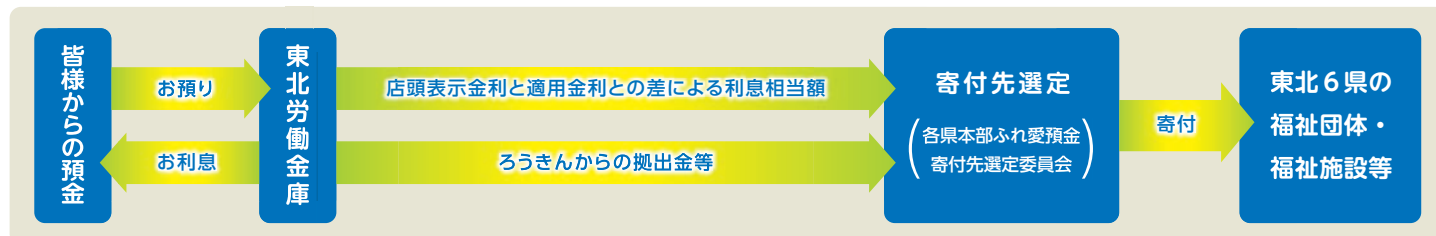
2012年10月より、地域の社会福祉施設等の支援を目的とした社会貢献目的預金「ろうきんふれ愛預金」をお取り扱いしています。

この預金は、お客様からお預けいただいた定期預金の適用金利を「定期預金(1年もの)店頭表示金利から30%を減じた金利」とさせていただき、その金利差分の利息相当額に当金庫拠出金を加えた金額を、東北6県の福祉団体・福祉施設・NPO団体等へ寄付させていただいています。

「社会貢献したいが、どうしたら良いかわからない」「寄付をいつどこにしたら良いかわからない」という方にも、気軽に参加いただける社会貢献活動です。寄付金贈呈は2013年度より実施しており、2019年度は45団体に総額407万円を贈呈しています。



社会貢献目的預金「ろうきんふれ愛預金」の概要



団体名	所在地
特定非営利活動法人 ふうあのか ここと作業所	青森市
県南里親会	八戸市
社会福祉法人 千年会障害者支援施設 千年園	弘前市
輪いどの会	むつ市
十和田点訳・朗読奉仕会	十和田市
社会福祉法人 愛和会就労継続支援B型 ゆきあいの里	西津軽郡深浦町
平川おもちゃ病院	平川市
社会福祉法人 善友隣保館附属 善友乳児院	盛岡市
社会福祉法人 翔友 かまいしワーク・ステーション	釜石市
社会福祉法人 愛生会 吉浜荘	大船渡市
社会福祉法人 岩手ひだまり会 ひだまり北上中央	北上市
社会福祉法人 愛育会 松原ホーム	陸前高田市
特定非営利活動法人 なんぶ ワークス洋野	九戸郡洋野町
岩手県障害者作業所連絡協議会	盛岡市
社会福祉法人 みんなの輪 わ・は・わ美里	遠田郡美里町
社会福祉法人 ふれあいの里 在宅障がい者多機能支援施設 ラボラレ	石巻市
社会福祉法人 永楽会 支援施設あさいな	黒川郡大和町
社会福祉法人 なのはな会 はまゆう	仙台市
社会福祉法人 しおかぜ福祉会 障害福祉サービス事業所 しおかぜ	岩沼市
特定非営利活動法人 あきた子どもネット わいわい子ども食堂	秋田市
特定非営利活動法人 秋田たすけあいネットあゆむ 親子食堂	秋田市
にこにこ食堂プロジェクト実行委員会 にこにこ食堂	大館市
向能代子ども食堂	能代市

団体名	所在地
あさひこども食堂	横手市
やまがた福わたし (フードバンク山形中央)	山形市
山形市・県肢体不自由児者父母の会	山形市
山形県医療的ケア児者・重症児者の会	山形市
山辺町をつなぐ育成会	東村山郡山辺町
西遊佐地区まちづくりの会	飽海郡遊佐町
児童発達支援・放課後等デイサービス事業所 Reはーと えいる	米沢市
障害者多機能型施設 ひまわり園	東田川郡庄内町
特定非営利活動法人 くれよんはうす	新庄市
飯豊町福祉事業所「でんでん」	西置賜郡飯豊町
特定非営利活動法人 まんまる 共同作業所 まんまる	西置賜郡小国町
特定非営利活動法人 ぼけっとぴーす	寒河江市
かみのやま子ども食堂『かえる家』	上山市
東根市をつなぐ育成会	東根市
特定非営利活動法人 ゆにぶろ	東置賜郡高畠町
放課後等デイサービス 山形コロニー シード天童	天童市
社会福祉法人 銀河 すばる	本宮市
特定非営利活動法人 コロロの会 ういんど	郡山市
社会福祉法人 桜が丘学園 指定障害者支援施設 石川共生園	石川郡石川町
社会福祉法人 南陽会 障がい者支援施設 あかまつ荘	南会津郡南会津町
特定非営利活動法人 かべや福祉作業所 ピースフルかべや	いわき市
特定非営利活動法人 はらまちひばり はらまちひばりワークセンター	南相馬市

被災地の復興を応援

東日本大震災の被災地支援の一環として、商品の販売を通じて、東北地方を盛り上げ、被災地の復興に貢献するため「復興支援オリジナルカタログギフト」を作成し、サマーキャンペーン2019の抽選景品としました。



福祉作業所商品購入の取組み 【岩手県本部】

県内の福祉作業所支援のため、福祉作業所で販売している商品を購入し「ろうきんふれ愛預金」をお預けいただいた方に、お礼として差し上げています。

2019年度は県内福祉作業所2ヶ所から合計220個の商品を購入しました。